

第5回 いぎすれんげ幼稚園 評価結果

令和5年7月1日

評価機関 いぎすれんげ幼稚園理事評議委員会

見識高い園児教育に拍手

— 幼稚園評価アンケートを拝見して —

およそ幼稚園教育で望ましきその理想像は、常に正当な運営と、愛いっぱいの確かな教育、そして安全配慮に充ちた連日でしょう。それがどのように展開しているかを知るよすがに、毎年行われている保護者へのアンケートがあると思います。ただ、これは近親者の一方的な憶いが主で、必ずしも客観性充分とは云えないでしょうが、確かな説得性を覚えることはできます。

この度も実施された「幼稚園評価アンケート」を拝見しました。23の質問項目への各解答〈3.とてもそう思う〉、〈2.そう思う〉、〈1.ほとんど思わない〉を選ぶ中で、令和4年度分を挙げてみますと一。

〈3〉；58.2%、〈2〉；39.9%、〈1〉；1.9%

〈3〉と〈2〉の合計は、つまり“良き”を肯定するが圧倒的に大半を占め、立派な結果だと思えます。

ややもすれば、幼児教育に関わる困った問題がクローズアップされる今日ですが、園長先生始め保育士スタッフ皆様の、誠実真摯な見識高いご努力の日常の結果に、心からの敬意を表させていただきます。

以上